

県内小学校・中学校・義務教育学校に今後の取組の参考となるものを届けることをねらいとして「アドバイザーズ・ビューポイント」を作成しています。今号では、作成した学校経営アクションプラン（AP）をチェックする際のポイントを示します。

APをセルフチェックする際のポイント～年度初め～

重点目標に向けて、達成指標・重点取組・取組指標のつながりが明確になっていることにより、学校全体が組織的な取組を行うことができます。

ポイント①

本年度の重点目標

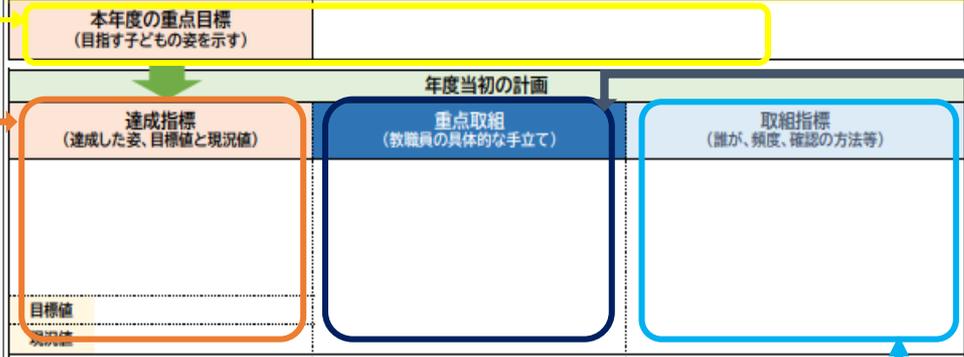
⇒全教職員が進むべき方向の確認

- ここが大事!**
- 目指す子どもの姿で設定されていますか。
※ どのような資質・能力を身に付けさせたいかという視点で設定することで、各教科等における評価と連動させることができるようになります。

※ 学校が「やりたいこと」を見える化できるような項目名を設定可能。



「」に関する項目



ポイント③

重点取組

⇒達成指標につながる手立て

- 重点目標及び達成指標につながる取組になっていますか。
- 全教職員の共通実践になっていますか。
- ここが大事!** 授業研究や学校訪問等で見取ることができる授業に関わる手立てが一つ以上位置付けられていますか。

ポイント②

達成指標

⇒重点目標を達成したと分かる指標

- ここが大事!**
- 重点目標を達成できているかどうかを検証できる指標になっていますか。
 - 数値指標が設定されていますか。
 - 指標を確認する調査名等が明示されていますか。
※アンケートの場合は、質問内容も記入。
 - 年度内に複数回、PDCAが回せるよう、**中間期(8月頃まで)**に確認できるものになっていますか。

ポイント④

取組指標

⇒重点取組を確認・点検する指標

- 取組の中心となる担当者が設定されていますか。
➔【**誰が**】が明確になっていますか。
- ここが大事!** 実行度等を客観的に点検しやすい指標になっていますか。
➔【**実行する頻度・回数**】が明確になっていますか。
- どのように実行度を確認するか設定されていますか。
➔【**確認の方法**】が明確になっていますか。

A Pをセルフチェックする際のポイント～中間期～

達成指標に向けて、中間期の現状から今後の取組を考えます。

ポイント⑤

取組状況の分析・検証

- それぞれの取組について、
中間期の実行度が明記されていますか。
※ 実行度の分析・検証を校内組織で協議することが大切です。

中間期の状況と年度末への課題	
取組状況の分析・検証 (手立ての実行度等)	今後の取組 (改善策や更に強化すること等)
中間期の値	

ポイント⑥

今後の取組

- ポイント④と同様に、
実行度等を点検できるようになっていますか。
※ 取組が堅調であれば不要。
※ 分析・検証したことを基に、主体的に教職員が提案するようになることが大切です。

中間期に、校内組織で協議し、教職員から具体的な取組が提案されるような仕掛けが必要ですね。

より主体的に！
より組織的に！



A Pをセルフチェックする際のポイント～年度末～

教職員全員で年度末の評価を行い、次年度の学校経営アクションプラン作成に向け、主任等を積極的に関わらせることが大切です。

年度末の評価
取組状況の分析・検証 (手立ての実行度等)
年度末の値

- それぞれの取組について、年度末の実行度が明記されていますか。
※ 実行度の分析・検証を校内組織で協議することが大切です。

協議の中で「課題」を焦点化し、
次年度の「重点目標」「重点取組」等の検討につなげていきましょう！



令和5年度にAPの様式が変わり、重点を絞って取り組む内容を簡潔にまとめることにより、教職員で共通理解しやすくなるとともに、重点取組が充実したというご意見もいただきました。
今号を参考にして、来年度教職員に示す前に、今一度、チェックしてみましょう。

